



ある日の午後（大字玉川地内）

ニリンソウやカタクリなど、1輪では儂げな花も群生して咲いていると、その迫力に思わず息をのむことがある。

この絵は柵平の秋海棠を描いたもの。曲がりくねった山道、何度かカーブを切ったその先に、緑とピンクの花群れが広がっていて見ごたえがある。

近くには、天空のうどん屋「くぬぎむら」があり、花も団子も楽しめるおすすめスポットである。



【編集後記】取材、撮影、写真加工、編集、校正、配達、ホームページ掲載…。2年目だというのに膨大な作業量に頭を抱えながら、この夏を過ごしている。町の話を集め、伝え、形にする仕事。恐れ多くも、江戸のメディア王と謳われた某ドラマ主人公の姿が自分と重なる。私も書をもって世を耕し、この日の本をもっともっと豊かにしなければ。そんなの無理だって？このべらぼうめ！わっちは筆をとって生き抜くでありんすよ。皆さんと私をつなぐのはこれしかないのだから——。また次号にて。しばしの間、おさらばえ。【笠原】

